

世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型） 英国スタンダード・チャータード銀行優先証券の 初回コール見送りについて

2016年11月7日

平素は、「世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型）」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

英国スタンダード・チャータード銀行の優先証券の初回コールが見送られた件について、お知らせいたします。

＜基準価額・純資産の推移＞

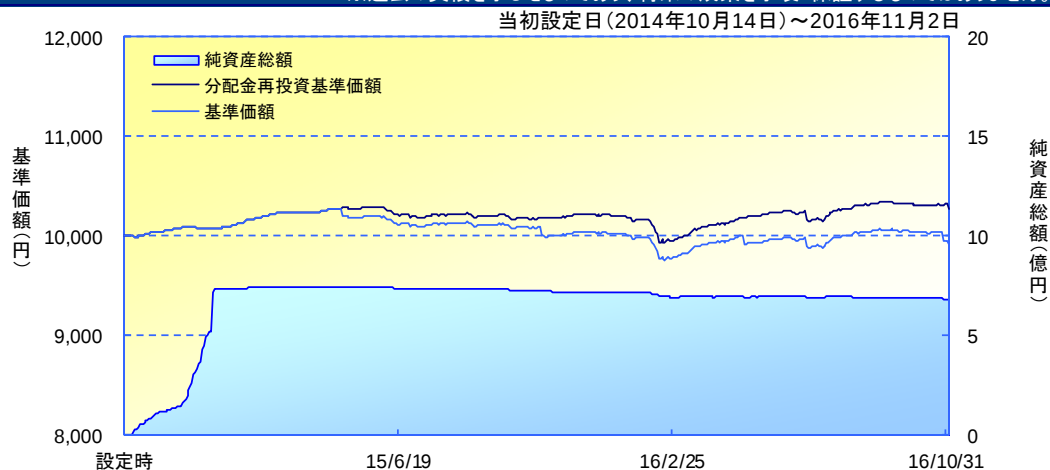
※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

2016年11月2日現在

基準価額	9,910 円
純資産総額	683百万円

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.5 %
3カ月間	-0.0 %
6カ月間	+0.8 %
1年間	+1.0 %
3年間	----
5年間	----
年初来	+0.7 %
設定来	+2.7 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

＜ファンドマネージャーのコメント＞

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

※以下のコメントは、UBPインベストメンツが提供するコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

現地11月1日、英国スタンダード・チャータード銀行は、7-9月期の決算を発表した際、プレスリリースの中で、同行が2006年12月に発行した従来型ティア1証券、クーポン6.409%の永久劣後債について、初回コール日の2017年1月30日に繰り上げ償還しない(コールスキップ)方針を示しました。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

当該証券は、11月1日時点で当ファンドが投資しているケイマン籍の円建て外国投資信託「トライアングルⅡ ファンドーワールド フィナンシャル キャピタル セキュリティーズ ファンド」において、ポートフォリオの1.8%組み入れております。この発表を受け、当該証券の価格は前日比約14%下落しました。

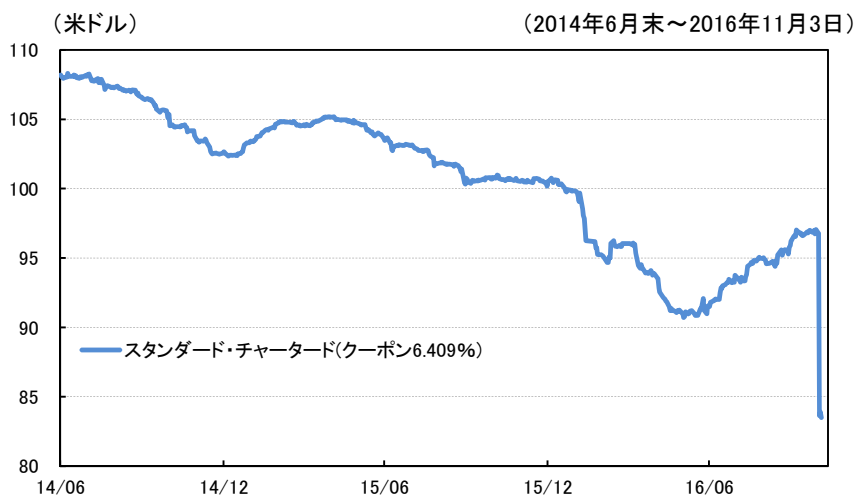
当該外国投資信託を運用する「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー社」は次のような見解を表明しています。

「大方の市場参加者は、初回コール日で償還されることを予想していたため、このニュースは市場にとってサプライズでした。スタンダード・チャータード銀行が発行している他の同等の証券や、他の英国銀行が発行する当該証券と同一のストラクチャーである証券がこれまで順調にコールされてきたためです。初回コール日は、2017年1月30日でしたが、このスキップを受けてその次のコール日は10年後となります。

弊社では、当該証券が特有のストラクチャー（ノンステップ、ホールディングカンパニー外での発行、10年ごとのコール日等）を有すること、同銀行が新興国市場でのビジネスの縮小に向けた資本構造とコスト最適化に焦点を当てているといった事情があるなど、今回の事例は特異のケースであるとみています。よって、このニュースがハイブリッド証券への投資家の行動を変えるものではないと考えております。

11月1日の下落を受け、現在の価格はすでにこのニュースを十分織り込んだ水準であると考えられ、直ちに投資行動を取ることは得策ではないと判断し、当面、市場の動向を注視しながら保有を継続したいと考えております。」

スタンダード・チャータード(クーポン6.409%)の価格の推移



(出所)ブルームバーグ

以上

世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型）

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 世界のハイブリッド証券等に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

ファンドの特色

1. 世界の金融機関が発行するハイブリッド証券等に投資します。

ジー・シー・フィーズ

- ◆G-SIFsに指定された金融機関が発行するハイブリッド証券を中心に投資します。

※金融機関には関連会社等を含みます。

※利回り水準や流動性を加味した上で、G-SIFsに指定されたことがない金融機関が発行するハイブリッド証券にも投資します。その場合、発行体の格付けは取得時においてA格相当以上とします。

- ◆証券の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とします。

- ◆信託期間内に償還が見込まれる証券を中心に投資します。

※利回り水準や流動性を加味した上で、信託期間終了後に償還が見込まれる証券にも投資します。

※ハイブリッド証券が満期もしくは繰上償還した後に、ファンドが再投資する際は、金融機関以外の事業法人が発行するハイブリッド証券、普通社債および先進国の国債等に投資することがあります。

- ◆運用は、ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエーが行ないます。

ハイブリッド証券とは

●ハイブリッド証券とは、債券と株式の性質を併せ持つ（ハイブリッド）証券であり、劣後債、優先証券等があります。

●一般に国債や社債と比較して、信用リスクやハイブリッド証券固有のリスクにより、利回りが高いという特徴があります。

G-SIFs (Global Systemically Important Financial Institutions) とは

主要各国の中央銀行、金融監督当局等で構成される金融安定理事会（FSB）が指定した、金融システム上、世界経済に与える影響が極めて大きい（Too big to fail〈大きすぎて潰せない〉*）重要な金融機関をいいます。

一般の金融機関と比較し、自己資本の強化が要請される等、厳しい監督を受けることから、安全性の高い健全な経営が求められます。G-SIFsに指定される金融機関は、毎年11月に見直される予定です。

*必ずしもG-SIFsに指定された金融機関が経営破綻しないということではありません。

2. 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

※為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

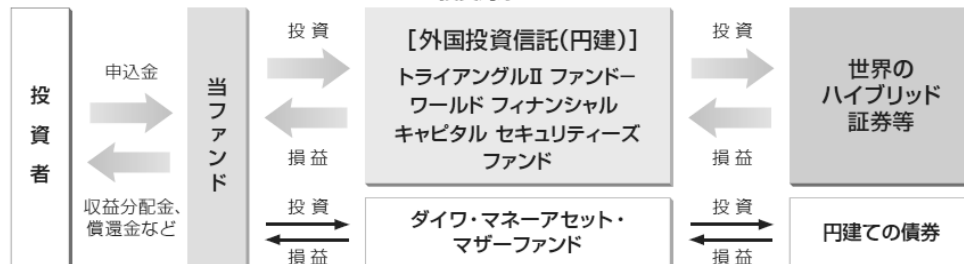
3. 信託期間は約4年2カ月です。

（平成26年10月14日から平成30年12月18日まで）

4. 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。

・外国投資信託の受益証券を通じて、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券等に投資します。

【投資対象ファンド】



※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク、ファンドの費用については、次頁をご覧ください。

世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型）

ご購入の申し込みはできません。

投資リスク

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「ハイブリッド証券の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「ハイブリッド証券固有のリスク（劣後リスク（法的弁済順位が劣後するリスク）・繰上償還延期リスク・利払繰延リスク）」、「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ハイブリッド証券に関する規制や基準の変更等がハイブリッド証券市場に大きな影響を及ぼす可能性があります。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。	
信託財産留保額	ありません。	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用 （信託報酬）	毎日、信託財産の純資産総額に対して年率 1.053%（税抜 0.975%） ※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。	
投資対象とする投資信託証券	年率 0.50%程度	
実質的に負担する運用管理費用	年率 1.553%（税込）程度 （純資産総額によっては上回る場合があります。）	
その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、 資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、 上限額等を示すことができません。	

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和投資信託
Daiva Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社青森銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第1号	○			
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第5号	○	○		

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。